

食と文化フォーラム 2017 仙台

『^{アス}未来へ伝えたい日本の食文化と健康づくり』

～食品の世界化と化学化の流を断つ時～

■とき 2017. 6. 24.

■ところ TKP ガーデンシティ仙台

■主催 一般財団法人 食と健康財団

■第1部 基調講演

がん研究の権威が語る

～がん予防の食事とこれから～

■第2部 現代はなぜ、不妊女性が多いのか

現代女性は終戦直後と変わらない低栄養状態

副腎疲労もあり、日本の将来が心配



講師：公益社団法人生命科学振興会理事長
医学博士 渡邊 昌氏



講師：大宮レディースクリニック院長
日本産婦人科科学会専門医
医学博士 出居 貞義氏

仙台市以外にも宮城県他、東北地方をはじめ
東京都や北海道からの参加もあり、
食と健康に対する関心の高さを伺わせた。



渡邊講師、出居講師とも、エビデンスに基づいた具体的な栄養素や食品を紹介するなど、多くの資料用いた講演であった。(上：渡邊講師資料、下：出居講師資料)

